

令和5年5月10日

関係各位

九州ハンドボール協会 会長 加納洋二郎
宮崎県ハンドボール協会 会長 末廣 芳文

2023年度 第59回 九州一般ハンドボール選手権大会
兼 第53回 九州女子クラブハンドボール選手権大会
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

5月8日に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症に移行する」ことから、従来の標記ガイドラインの見直しを行うが、**基本的な感染症拡大防止対策は、引き続き、継続していく。**

1 大会を開催するにあたって

- (1) 感染の拡大状況に応じて（緊急事態宣言や県内の急激な感染拡大など）、大会の急な中止などの対応をすることがある。
- (2) 大会の主催者、競技役員、選手など、それぞれの立場で感染防止対策を確認し、大会に関係する全員が、感染防止の取組を実施し、安全・安心な大会運営を実施する。

2 大会参加者（各チーム・来場者）について

- (1) 新型コロナウイルスに感染症に関し、以下の場合は大会に参加できない。
 - ① 感染が判明し、治癒していない場合。
 - ② 濃厚接触者に特定され、起算日から1週間を経過していない場合。
 - ③ 感染の疑いがこれまでにあり、PCR検査を受け、陰性が確定していない場合。
 - ④ 発熱などの風邪症状や息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚症状がある場合。
 - ⑤ 保健所や病院などの医療機関から参加を控えるように指示があった場合。
- (2) **各チームや競技役員、来場者などが、過去の大会で提出していた各「健康チェックシート」「体調記録表」「行動履歴表」などは、提出を求めない。各自が大会に備えて日頃から健康管理を行う。**

3 感染症対策について

- ① 全ての関係者（競技役員・審判・選手・チーム役員・関係者等）は会場入口で検温を行う。体温が37.5° 以上の場合は入場できない。
- ② 体育館内でのマスク着用は自己判断とする。ただし、アップ中、競技中の選手は外すこととし、ベンチに着座する役員および待機選手のマスク着脱も自己判断とする。
- ③ こまめな手洗いとアルコールによる手指消毒を実施する。
- ④ 人との距離は1～2m確保し、密を避けるようにする。
- ⑤ 人との距離が確保できていない場合は、大きな声を出さないようにする。
- ⑥ 前半終了後、および、後半終了後には、使用したベンチを消毒する。
消毒用具は、大会本部で準備する。
- ⑦ 各チームに対して、入館時刻および退館時刻などの管理制限は求めない。観客席で観戦する場合は、密集を回避する。
- ⑧ 相手チーム選手間での握手やハイタッチなどは、禁止する。
- ⑨ 飲料やタオルは、各自で持参し共有は禁止する。
- ⑩ 更衣場所においても密集や会話を避け、短時間で更衣を行う。
- ⑪ 飲食についても周囲と距離をとって対面を避け、会話は控える。

4 大会期間中に大会関係者から感染者または濃厚接触者が発生した場合。

- ① 大会期間中に関係者（チーム関係者・競技役員・競技補助員・応援者など）から、感染者または濃厚接触者が発生した場合は、試合を一時中断し、大会関係者で協議して、該当者または該当チームのみの参加辞退か、大会自体の中止かの判断をする。
- ② 大会前にチームから感染者または濃厚接触者が多く発生した場合、チーム代表者は大会の参加を再検討し、場合によっては辞退を検討する。
- ③ 大会終了後、1週間以内に新型コロナウイルスに感染したことが確認された場合、行政機関（保健所等）の指示に従い行動し、主管者 宮崎県ハンドボール協会担当あてに連絡をする。

(連絡先)

宮崎県ハンドボール協会 事務局 川越 克紀

電話：090—2518—6875

e-mail：ka1205ma@yahoo.co.jp